中國新聞

中國新聞 デジタル
https://www.chugoku-np.co.jp/
セレクト購読者は全てご利用になれます

想

川野（かわの） 祐二（ゆうじ）

エリザベトとベルギー

大学名称のエリザベトは「どのエリザベトさんですか」と聞かれることがあります。答えはベルギー国王アルベール1世の王妃エリザベト・ガブリエル・ヴァレリー・マリー（王太后、1876～1965年）です。彼女の名は三大国際音楽コンクールの一つとされる「エリザベト王妃コンクール」にも冠され、音楽に造詣の深い方でした。

欧州の王室の家系は、国を超えて結ばれており、エリザベト王妃の父親（バイエルン公カール・テオドール）の2歳上の姉は、美貌と悲劇が映画やミュージカルで知られるオーストリア＝ハンガリー帝国皇帝フランツ・ヨーゼフ1世の皇后エリザベト（シシィ）でした。

本学の創立者エルネスト・ゴーセンス神父（理事長・学長）はベルギー出身です。1549年、日本に初めてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルと同じ男子修道会イエズス会に属し、1936年に来日しました。戦争中は敵国人として収容施設（広島県三次および埼玉県浦和）に入所を余儀なくされ、戦後米国で音楽の研鑽の後、47年に再び広島に戻りました。

本学は創立年を1948年としていますが、当時は広島音楽学校（県知事認可）という名称でした。短大資格を目指して施設の充実を図る過程で、ベルギーから多くの支援を得ました。そして51年6月、エリザベト王妃を学園の後援者として推戴することが認められ、8月6日には校名をエリザベト音楽学校とする改称式が行われました。同年5月には、エリザベト王妃コンクールがブリュッセルで始まっています。本学とベルギーとの多くの関わりの中で、64年に国賓として来日されたベルギー国王ボードゥワン夫妻が本学を訪問されたことは、非常に栄誉なこととして記憶されています。

ベルギーでは91年の法改正により女性の王位継承が可能となりました。次の王位継承者はエリザベト王女です。本学は2023年に創立75周年を迎えます。エリザベト王女の本学訪問を心より待ち望んでいます。

（エリザベト音楽大理事長・学長）